

若手職員研修②を開催しました

日 時：令和4年10月18日（火）10：30～15：30

場 所：香川県森林センター 実習室、試験室、採種園 ほか

参加者：林業関係部署の若手県職員（一般事務職1名、林業職3名）

主 催：香川県森林センター



① 午前中は林木育種について学びました。まずはじめは森林センター職員による採種園についての講義です。



② 試験室では、森林センターで採れた種子の品質を確認するための、発芽率を調べる「発芽試験」を見学しました。



③ 採種園管理の一つである「断幹」作業を行うことで、管理の重要性を学び、大変さを体験しました。



④ アカマツの種子を採取する方法を見学しました。種子生産過程の説明を興味深く聞き入っています。



⑤ 午後は森林環境教育について、森林センターの林業普及指導員から、意義などの基本的な講義と実習がありました。



⑥ 外に出て樹木の観察をしました。樹木の知識だけでなく、説明者として必要な心構えも習得しました。



⑦ 木の実や枝など、森の素材でクラフトを作りました。森林環境教育でよく用いられる手法です。



⑧ 高温になるグルーガンや刃物を使います。指導者として、安全対策や怪我をさせないための説明の仕方を身に付けました。



⑨ 最後に、森林センター所長を交えて振り返りの時間を持ちました。「今後の業務に生かします」と心強い発表がありました。